

我が人生とタイムマネジメント

タイム研究会第 100 回目の例会、おめでとうございます。自分のタイム研究会についての記録を読み返してみると、共に学んだ懐かしい数々の事を思い出します。思い出すのは、より良い時間と情報管理という、言葉の略語の TIME に考え付くまでの事とか、その上にこれまで何を築き上げたか等などのことです。

時間と情報の管理は人生の成功を決定します。しかしながらそれらの管理をする前に、何故、そしてどんな情報を管理したいのかを決めなければなりません。

我々は殆ど、人生で欲しいものを得るために時間と情報を管理したいのです。思い出されると思いますが、私の話した「3 本脚のツール」を思い出してください。一脚は仕事、ビジネスです。もう一脚は家族、友人、最後の一脚は我々の宗教信仰です。これらの三つの脚のどれ一つでも疎かにすれば人生は決して成功しないでしょう。人生のバランスをとる事を学ばねばなりません。そして、時間と知識をこの人生におけるツールの三本脚全部にバランスをとるように捧げなければなりません。

情報は力です。どのような課題も、多く知れば知るほど、その情報をより簡単にその情報を知識にして、その知識をあなたの目標を達成するのに使えるようになります。

我々に得られる情報は誰にでも公平に与えられています。多くの本が書かれ、どのような課題に対しても、もっと学ぶ為に手に入り、読めるようになっていますし、分析も出来ます、心に描くどんな成功をも達成させる為に使えるのです。

我々の殆どは自分と家族そして他人を助ける為に必要なお金を稼がなければなりません。しかし仕事はお金を稼ぐ以上にずっと大切なのです。仕事は想像力を搾り出します。自分の開発し製造する物に満足を見出します。協力者と共に働き、共通のゴールを達成することは人生において最高の満足を与えてくれるものです。

どのような人生も宗教信仰なしでは生きる価値が無いのです。我々は、生きる為のルールが無くてはなりません。

Congratulations on your 100th meeting. As I reviewed my notes on the TIME Society it brought back many fond memories of the thoughts we have shared. I recalled how we came up with the acronym Time and Information Management for Excellence and how you built upon it.

The management of Time and Information will determine your success in life... but before you can manage you must determine why you want to manage and what information you want to manage.

Most of us want to manage time and information to get what we want out of life. Remember our 3 legged stool and how we made one leg our work or business ... another our family and friends... and the other our religion. No life can be successful if we neglect any of these legs. We must learn to balance our life so we devote time and knowledge to each leg of our life stool.

Information is power... the more we know about any subject, the easier it is to turn that information into the knowledge and how to use it to achieve the results you want.

We all have the same information available to us... hundreds of books have been written on any subject we choose to learn more about. It is all there waiting to be read... to be analyzed... and to be used to achieve any success we can visualize.

Most of us must work to earn the money we need for ourselves... for our families... and to help others. But work is for more than earning money... it summons our creative juices... it gives us satisfaction in the products we develop and produce. Working with others to achieve a common goal is one of the great satisfactions in life.

No life is worth living without religious beliefs. We need to have rules to live by or we have no purpose in life. I

ん。さもなければ人生には目的が無いこととなります。私が信じるには、我々のこの世での一生は我々の「永遠の命」（訳者注：クリスチャンは死後「永遠の命」を得て天国に再び生きると信じている）における一章に過ぎないと思うのです。人生を生き抜くための知識と知恵はあくまで宗教の信仰と調和して生きて行く必要があるのです。

三脚の最後の脚は家族です。我々には多くの家族構成員がいます。殆どの人が我々の命は二人の人が互いに愛し合う結果生まれた子供達に引き継がれると信じています。自分の子供達に対して抱く誇りは言葉や文字にも表現できないほど大きなものです。二人の人間がお互いに持つ愛は人生のどのような目標でも達成させる力となるのです。

人生の旅で成功するには情報と知識が必要です。この人生で何を達成したいかを知る時、しなければならぬ全ての事は我々の与えられた時間を、目標を達成するために管理することなのです。

与えられた時間は我々全てにとって同じ時間です。一日 24 時間、一週間に 168 時間、一年に 61,230 時間。40 年間で、2,452,800 時間、このぐらいの時間を殆どの人たちは働くのです。これだけの時間をどのように使うかが人生の成功するか否かを決定します。我々の描く目標、ゴールを達成するための計画を作成する必要があります。

TIME という略語の最後の字“エクサレンス”は「優秀、傑出、卓越」の意味のある EXCELLENCE です。私たちが最高のものになれない訳は無いのです。このようなしっかりした価値観の土台と情報と計画が人生においてあれば、実行すべきは、働き、計画を実行することで、人生において希望どりのものが手に入るのです。

私が人生の殆どを費やしたのは、「人々が成功するのを助ける製品」を作ることでした。その年月の間、数え切れないほどのセミナーに参加して、人を成功させるのを助ける製品の開発に役立つ情報を得るように努力しました。これを達成する為には、それをしっかり軌道に乗せる為の道具、ツールが大切であることを学びました。若いときでしたが、私の考えた初めての価値観の標語を作りました。

believe our earthly life is but a chapter in our eternal life
… we need to gain knowledge and wisdom to live our life in harmony with our religious beliefs.

The last leg on our stool is family. We have many families in our life. Most of us believe our life lives on in the children born from the love two people have for each other. The pride we have in our children is beyond any words we can say or write. The love two people have for each other is a strength that can make any goal in life achievable.

We need information and the knowledge of how to use it to be successful in our life journey. When we know what we want out of life… all we need to do is to manage our time to use information and knowledge to achieve our goals.

We all have the same time available to us – 24 hours in a day… 168 hours in a week… 61,230 hours in a year … 2,452,800 hours in the 40 years most of us work. How we use these hours will determine our success in life. We need to plan how to use our time to achieve the goals we visualize.

The last word in our acronym is for excellence. Why not be the best we can be. With this solid foundation of values and information and a plan for our life, all we need to do is work and execute our plan… and we will get what we want out of life.

I have spent most of my life producing products to help people become successful. During those years I attended hundreds of seminars to gain the information to develop our products to help people achieve success. I learned that it is important to have tools to keep us on track to achieve our goals. Early in my life I developed my first value:

「神はご自分のかたちに人を創造された。全ての男性女性に神の似姿を見つけそれを育てよ」

God created man in his own image. Look for the God in every man and woman and nurture it.

私の会社が大きくなるにしたがって、私は第二番目の価値観を作りました。

As our company grew I developed my second value:

「良き管理者とは化学者のようなものである。彼らは人々をブレンドして個々人より強いチームにする。」

A good manager is like a chemist and will blend together people to make the team stronger than the individual.

これらの二つの価値観は私の人生で全ての決定をする時のガイドになってくれました。私が達成した全ての成功の基礎になっていると信じています。現役を引退して以来、気がついたことは自分が何と物知らずであり、私の人生でどんなに多くの人々に助けられたかということなのです。

These two values have guided my every decision in life and I believe it is the basis for all the success I have enjoyed. Since I have retired, I realize how little I knew and how dependent I was on the people in my life.

実は計画を立てた時に、この Excellence を達成できる条件とは、ゴールを達成する為に助けてくれる人々を集める事なのだという事なのです。夢とゴールが見えるようになった時、自分の目標から外れないようなルールを作らねばと決心しました。実はこの標語がデイ・タイマーの目標に自分が焦点を当て続けるために自分のオフィスに掲げた金属に文字を刻んだ最終的な標語版なのです。

You can only achieve excellence when you develop a plan... and gather together the people to help you achieve your goals.

As I began to see my dreams and goals become a reality ... I decided to develop rules that would keep me on track. This is the final plaque that I hung in my office to keep me focused on my goals for Day-Timers:

ゴール

Goals

どんな目標もそれが可能である、と信ずれば可能になります。

Any Goal is possible if you believe it is possible.

成功への 10 のルール：

10 Rules for Success:

1. あなたの欲しいもの或いはあなたが将来何になりたいかを描いて見なさい。
2. それが達成可能だと決心しなさい。
3. 紙にあなたの計画を書きなさい。
4. そのプロジェクトを段階的に分けなさい。
5. 毎日あなたのゴールへの進歩を書き、記録しなさい。
6. 既に決めた計画に対してどのような進行度か測りなさい。
7. 若しあなたの計画がうまく行っていないと分かれば修正方法を考えなさい。
8. あなたの計画の中に他の人々を入れなさい。
9. あなた自身と他の人々に対して中間的なゴールに達した時、報いてあげなさい。
10. 謙虚でありなさい。あなたはあなたの計画を達成しつつあるのは創造主なる神の助けがあることを認識しなさい。

1. Visualize what you want or want to become.
2. Determine that it is achievable.
3. Commit your plan to paper.
4. Break the project in to measurable steps.
5. Record daily what you are doing to reach your goal.
6. Measure your progress against a predetermined plan.
7. Take corrective measures if your plan is not working.
8. Include others in your plan.
9. Reward yourself and others as you achieve your intermediate goals.
10. Be humble. Recognize that you are achieving your goal with the help of your creator

「最高なものを達成する為の時間と情報管理」

現役の頃は、私は仕事中毒患者でした。仕事が私の熱愛するものでした。仕事のある週日の時間は 15 分刻みのスケジュールでした。3 年、5 年、そして 10 年刻みの達成すべき計画を立てていました。

私は人々と共に仕事をする事を学びました。人々を動機付け、その人たちの助けを得て計画を達成する事を学びました。仕事は私の恋人でした。

私は若くして妻を見つけ結婚したことは幸せでした。そして彼女、オードリーは私の生活の焦点を合わせてくれたのです。彼女のガイダンスがなければ私の三脚のツールには 2 本脚、つまり仕事と宗教（信仰）しかなかったでしょう。

結婚当初に私が学んだ教訓ほど最も大切な教訓がなければ人生の管理、ライフマネジメントの議論は完成しなかったと思います。

ある夜のことでした。妻のオードリーと、お互いのスケジュール調整をしており、アポがぶつからないように相談していました。妻は私のデイ・タイマーをこちらに寄こしなさいと云い、私に飲み物をつくってくれ、と頼んだのでした。

戻ってみると、手帳の半分の空いた時間に妻の名前が書き込んであったのでした。「どうして？」と尋ねました。彼女の答えは簡単でした。「二人で仕事とその他のアポを計画するなら二人だけの時間も計画しましょうよ。」と言われたのでした。

どのような人生も家族との時間と、家族との計画を取らなければ完全ではないのです。あなたの子供達が人生で成功するのを見るほどの喜びはないでしょう。お互いに愛する二人が共に過ごす時間ほど素晴らしいものもないでしょう。

既に引退してから 20 年程たちます。丁度 60 歳の誕生日の後でした。ある人々はまだ引退には若すぎると言いました。しかし、私はそろそろその時期だと感じたのでした。

TIME & INFORMATION MANAGEMENT FOR EXCELLENCE...

During all my working years I was a work-a-holic. My work was my passion... every hour of my workday was scheduled in 15-minute increments. I had a 3 year ... a 5 year... and a 10 year plan of what I wanted to accomplish.

I learned to work with people... learned how to motivate and achieve goals with the help of people. My business was indeed my mistress.

I was fortunate to find and marry early in life... and Audrey kept my life in focus. Without her guidance my stool would have had only 2 legs... work and religion.

No discussion on life management would be complete without the most important lesson I learned early in my marriage.

One evening while Audrey and I shared our appointments and schedules to avoid conflict... she asked for my Day-Timer and directed me to fix us drinks.

When I returned... she had filled in half of the open times with her name. I questioned why? Her simple answer was that if we can plan and schedule work and other appointments... why can't we schedule time for ourselves.

No life is complete without a family commitment... without a family plan. Nothing can compare to seeing your children succeed in life. Nothing can compare to the love two people can share with each other.

I retired almost 20 years ago... shortly after my 60th birthday... some said I was too young... but I knew it was time for a change.

私はもはや仕事中毒患者ではなくなりました。バラの花のかぐわしさを嗅ぎ、自分の人生の良き思い出を思い出し、新しい妻と楽しみ、愛する事を学ぶのです。変化は簡単なことではありません。決心した事は、リーダーではなく従うものになろうと決心したのです。

仕事中毒のときよりずっと難しい問題に直面し、生活しなければなりません。

お分かりのように、皆さんは仕事は管理できますし、問題を解く事も出来るようになります。自分の運命を管理できる時には多くの人と共に分かち合う満足があるのです。成功には多くの見返りがあるのです。

私が仕事から引退した直後に、私の魂の友（訳者注：前妻オードリーの事）が肺癌に罹ったのでした。3年と3ヶ月の命だと宣言されました。その当時はまだ、世の中には自分でコントロール出来ない事があることを学んではいなかったのです。

新しいレッスンを学ばねばなりません。それは、我々にはコントロール出来ないことがある、ということでした。しかし妻オードリーと私は、信仰の助けにより我々の地上での人生は永遠の命の中の単なる一章に過ぎない、という事、つまり、時間の新しい重要性を学んだのでした。そのようにして、我々二人は今までもまして時間を楽しんだのでした。妻オードリーはさらに6年間生きたのでした。その6年は私の人生での最高の年月でした。時間が限られていると分かると、毎分毎分が実に大切に出来るのです。

この世をオードリーが去った後、自分の時間をこれまで出来なかった趣味の時間、家族との時間、友人との時間、そして単純に失った時間の為に過ごしました。自分は寂しいとは思わなかったのですが、他の人から、「あなたは寂しそうだ」と言われました。私は満足でした。良い人生を歩んできました。自分の成功と世間に認められたことなどを思い出し、何もしないで延々と楽しみました。自分は再婚したいとも思わなかったし、その意思も無かったのです。それはそれまでの人生がとても良すぎた為に、とてもその繰り返しは無理だと思い込んでいたのでした。

しかし一人身でいるときは非常に僅かの間でした。何が起るかわからぬうちに、私は会って結婚していたの

I am no longer a work-a-holic. I have time to smell the roses... recall all the good times in my life. Enjoy and learn to love my new wife. Change isn't easy. I decided to be a follower rather than a leader.

I have to face and live than any problem I had to face during my years as a work-a-holic.

You see... you can control work... you can learn to solve problems... when you are in control of your destiny there is a satisfaction that can be shared with many people. Success has many rewards.

Shortly after I retired my soul mate developed lung cancer. She was given 3 months to 3 years to live. I had not yet learned that there are some things that are beyond our control. I decided the doctors were wrong... we could lick this.

I had to learn a new lesson... some things are beyond our control. But with the help of Audrey and of my religious beliefs... that our earthly life is but a chapter in our eternal life... I learned a new importance of time ... it is how we enjoy it that's even more important than how we use it. Audrey lived another 6 years... and these were the best years of my life. When you realize time is limited... you can make every minute count.

After Audrey left this earth... I devoted my time to hobbies that I never had time for... time with family and friends... and simply lost track of time. I didn't feel lonely but I'm told I was. I was satisfied... I had lived a good life... rehashed my successes and recognition... and enjoyed endless hours simply doing nothing. I had no desire or intention to remarry... life had been too good and could not be repeated.

But my time alone was short-lived... before I realized what was happening I met and married again. I would

でした。当時、絶対に再婚はしないと百万ドルの掛けをしましたかもしれません。つまり、前のような幸せな結婚はありえない、絶対にそのような事は起こりえないという賭けです。親友の一人が後日言ったことには、十対一の割で賭けてよかったと後ほど言いました。その理由は良き伴侶を一度持ち、死に別れた人は、又再び同じような伴侶を欲しがらるものだ、つまり再婚するものだ、と。そして彼の言った事は正しかったのでした。

人生で簡単なものは何もありません。そして我々二人とも多くのチャレンジに直面しました。我々二人の多くの荷物と、私の3人の子供達、6人の孫達、それに5人のひ孫達、私の母、二人の弟、3人の妹。妻のヘーゼルは4人の子供、7人の孫、4人の姉妹。全ての家族について心遣いとなだめが必要でした。二人とも自分独自のライフ・スタイルを既に持っていました。しかし、直ぐに分かった事は時間と努力があれば、全ては可能だと分かったのです。二人は直ぐに共通にエンジョイできるものがある事が分かり、二人が受ける価値があるところの幸福を見つけるために、二人の生活様式を統一する事も出来るようになったのでした。

これら全ての事は我々二人で処理でき、すぐさまお互いに喜び合う事が出来ました。まさに人生は妥協の産物、そして、全ての事を可能にしたいと思う人にとっては何も不可能な事は無いのです。しかし、この2年間は我々にとり試練の時でした。ヘーゼルは乳癌を患いました。再び私のコントロールできない事が起こったのでした。診断は予想より良いものでしたが、結論を出さねばなりませんでした。治療はとても快適とはいえないものでした。治療のために殺されそうにさえなるものです。

治療はさらに余病を併発したのでした。目の手術、腰骨の入れ替え、そしてさらに心臓切開の手術と。オードリーはいまやバイオニック・ウーマンと名前を付けたいくらいです、が、全ては終わりました。

我々二人は再度、信仰を持つ事を学びました。理解をし合い、痛みを分かち合う。それは、人生が安易なものではなく、計画を変更しなければならず、調整が必要とされる時です。

ヘーゼルと私は結婚10年目の記念を数週間前に祝いました。私たちはまさに人生の旅において多くの命を生きるのです。過ぎ去る年月を経て、私たちは成長するも

have bet a million dollars that I would not remarry... nothing could compare ... it just couldn't happen. A good friend of mine later said he would have given me 10 to 1 odds. He reasoned that those who have lost a mate... and had a good marriage would want to regain what was lost... and he was right.

Nothing in life is easy... and we both had challenges to face. We came together with lots of baggage... my 3 children, 6 grandchildren and 5 great-grandchildren ... my mother, 2 brothers, and 3 sisters. Hazel brought 4 children, 7 grandchildren, and 4 sisters. All needed attention and stroking. We had both developed our own lifestyles. But we soon discovered... if we spend enough time and effort ... all things are possible. We soon learned to enjoy what we had in common and how to integrate our lives to find the happiness we both deserved.

All of these were within our control and we soon adjusted and learned how to please each other... life is a compromise... and anything is possible for those who want it to be possible. The last 2 years have been a real challenge. Hazel discovered she had breast cancer... again I was not in control. The prognosis was better... but we had decisions to make... and days of treatment that were far from pleasant. They almost kill you to cure you.

The treatments caused further complications... an eye operation ... a hip replacement... and now open heart surgery. She is now the bionic woman and we hope that everything is now behind us.

We again both learned to have faith... to have understanding and to share the pain. At times life isn't easy ... and plans must be changed and adjustments need to be made.

Hazel and I celebrated our 10th Wedding Anniversary a few weeks ago. We do live many lives in our life journey. Do we grow in wisdom with the passing years?

のでしょうか？わかりません。しかし人生はあなた自身
が作るものなのだとことを学びました。そして最高
の良い年月はこれから来るのかもしれないのです。

これまで私の人生の出来事を皆さんにお話しました。
また、タイム (TIME) という略語がどうやって生きるか
の助けをしてくれたか、という事もお話しました。私の
皆さんすべての方々への祈りは、「皆さんの人生の旅が
終わりに近づき、そして生きてきた全ての時間を振り返
るとき、私を感じてきたと同じような満足感を持って振
りかえる事が出来ますように」と祈りたい、というこ
なのです。

皆さんの新しいテーマは「道」を勉強し、考え、自分
の行きたい「道」を決定することですね。和智さんがこ
の「道」を話してくれましたが、その「道」の意味を全
部は理解できなかったのです。難しかった事は茶道の、
茶の「道」と武道の「道」との「道」の意味の関係が分
からなかったのです。

12冊以上の古典芸術の本を購入して「道」を理解する
為に読みました。H.E. ダーベイ氏の書いた本のうちの
一冊がその関係の理解を助けてくれたのでした。

日本は数々の古典芸術の数々を、精神的なものに高め
る事に成功しました。「道」を詳細に研究する事により、
芸術を超越し、さらにはより広い意味の、まさに生きる
ことそのものの「技 (わざ)」にまでに関連する重要な
原理原則を論ずるのです。これらの「技」は訓練であり
霊的なものであり、特定なものから普遍的なものまで
あり、あらゆる文化圏の人々にも役に立つのです。

この事を考えた時、まことに好もしく思い出すのは、
多くの機会に、私が何かの課題について話をしたとき、
友人の和智さんが、タイム研究会の会員の皆さんに、「ボ
ブさんの言った事を日本語で話し合しましょう、」と言
い、「ハイ」以外に私は全く日本語は理解できなかった
のですが、自分の話した事が、私の友人達に良く消化さ
れ、最終的には同じ理解に達した事を知り、又感じたよ
うな事が数多くあったという思い出です。

I don' t know... but I have learned that life is what you
make it... And the best years may be yet to come.

I have shared with you some of my life... and how the
acronym TIME has helped me live it. My prayer for all
of you is that as you reach the end of your life journey
you will be able to look back on all the hours of time
you have lived and find the same satisfaction of how you
lived them as I have.

Your new theme is to study, think and determine the
way you want to go. When Wachi first discussed the
“way” ... I had some difficulty fully understanding all it
meant. I had difficulty seeing the relationship between
chado “the way of tea” – to budo “the martial way” .

I bought over a dozen books on the classical arts to
understand “Michi” . H.E. Davey helped me understand
the relationship best when he said in one of his books:

“Japan has succeeded in spiritualizing a number of the
classical arts. By studying a Way in detail, we discuss
vital principles that transcend the art, and relate more
broadly to the art of living itself. These arts are about
discipline and spirituality, about moving from the
particular to the universal...to benefit people of any
culture.”

This quote is from “Living the Japanese Arts and Ways
... 45 Paths to Meditation and Beauty” by H.E. Davey.
As I thought about it... I fondly recalled how, on many
occasions, after I remarked about some subject... my
friend, Wachi, said to members of the Time Society,
lets us discuss these remarks in Japanese... and how
I listened not understanding any word other than “Hi”
... but knowing and feeling that what I said was being
digested by my friends... and we both came to the same
understanding.

この引用は “Living the Japanese Arts and Ways... 45
Paths to Meditation and Beauty” by H.E. Davey. (「日本
の芸術と道を生きる。。。黙想と美への 45 の道」 著者

「道」について他の本を読むにつれて結論に達した事があります。それは、たとえ私とその深い意味においては私自身の根本的に信じていることの多くに似ていることが分かったとはいえ、そのこと自身、道、について語る資格は無いということなのです。私たち全ての人は信仰、信じることの数々、そして価値観を自分自身で育てる必要があります。それらはその上に人生でやりたい事を得るための人生の旅を造り上げ、計画する土台だからです。

これからの年月、私が皆さんに特に強くお勧めしたいことは、皆さん全員があなた方の豊かな遺産を再度訪れ、そしてあなた方の人生において自然と神と、世界のすべての人々と調和をとり生き抜く全ての「道」の数々（複数）を見つけることです。

引退した事により公的な責任は殆どなくなりました。そしてしたい事をする為の時間はいくらでもあります。驚くほど時間はどのようにでも使えるのです。思い出してみると仕事は与えられた時間の殆どを使ってしまったことでした。そうです、どのように時間を使うかは人生の成功を決めます。それがたとえば家族を養う為であるか、子供の教育の為であるか、引退の時の為の貯金であるかなどですが、そのお金の高はあなたの幸福度を決定するわけではないのです。しかし何かを買おうとするときには、ちょっとは便利ですが。

自分の過ごした人生を省みる時間が今はあります。自分がうまくやったこと等、それと、もうすこし上手くやれたらという事など。しかし本当のところを言うと、自分の人生の出来事を変えてみたいと思う事は非常に少ないのです。自分でコントロール出来ないこともあります。そして、真の幸福は自分が計画を立てねばと、気がついた時に来るものです。しかしその計画も出来事や環境が必要な変化を命ずる時はその計画をいつでも変える用意がなければならないのです。

「道」には、静けさ、平穩、冷静さがあります。精神と身体の調和の感覚で、それは造り上げる価値があります。私は告白しますが、自分の人生は目的を達成する事、人生から希望するものを得ること、成功する事、世間から認められて重要に思われる事、でした。

H.E. ダーベイからの引用です。

As I read other books on Michi, I came to the conclusion that I was not qualified to speak on the subject even though I found the deeper meanings were similar to many of my own fundamental beliefs. We all need to develop our faith, our beliefs, and our values. These are the foundations on which to build and plan your life journey to get what you want out of life.

In the coming year I urge all of you to revisit your rich heritage... and find all the ways to live your life in harmony with nature, God, and all the people of the nations of the world.

Retirement has left me with very few responsibilities ... and endless time available to pursue any interest I choose. It is amazing how we can fill time... I recall how I discovered that work fills the time that is available. Yes... how we use time determines our success in life ... whether it is working to feed your family... your children' s education or providing for your retirement, the money you earn won' t determine your happiness ... but it does come in handy when you want to buy something.

I have time to reflect on the life I have lived... the successes I have achieved as well as those things that I could have done better. I can truthfully say there are very few things I would change... some events we cannot control and true happiness comes when we realize that we must plan...but must be prepared to change our plan when events or circumstances dictate a change that is necessary.

There is a calmness in the "ways" ... a sense of mind/body harmony that is worth developing. I must confess that my life was built on achieving... getting what I wanted out of life... being successful... being recognized and important.

私が常に自分自身に言い聞かせなければならなかった事があり、それはイエス・キリストの人生です。そして、私の基本的なキリスト信仰が教えてくれた事が、「自分の人生と自分の計画を正しく見る、その見方を教えてくれた」のです。つまり謙遜、それは他の人々が私よりも私の成功に責任を負って、助けてくれた事を認めるという、ことだったのです。

----- 追加 -----
(例会 100 回記念誌に未収録)

自宅の蔵書の中から自分の若い頃の価値観と基本的信仰の出所になった本を探していた時、目に留まったのが、「欲しいものをどうやって得るか」という本でした。本を開くとそれは 1967 年に書かれており、その本を始めて読んだ時に興味を引いた見出しを見つけました。大変嬉しかったのは、目標達成の為の基本的信条やルールの多くはかなり前に亡くなったシドニー・ブレマーの書いた本から採用している事が分かったのです。自分の家族の為に何冊か買おうとしましたが、既に絶版でしたので、和智さんに一部と、家族と友人達に 25 部を配りました。そして、まだ著作権で内容は守られていますが、あなた方の研究用に彼の思想を学び、取り入れ編みこむ事は出来ると確信しています。

最近見つけた本で、おそらく我々の満足する人生の生き方を開発するのに助けになる本で、人生成功の旅を計画するのに役立つと思うのです。本のタイトルはスチュブン・スコットの書いた、「この世で一番の豊かな人物」：一ソロモン王の財産と幸福の秘訣一です。

クリスチャンが“日本の道”から学べるように、誰でもソロモンの知恵から学べるのです。ソロモンは聖書の旧約聖書に記録のあるユダヤの王でした。彼の教えは聖書の箴言（諺集）に記録されています。

興味深いことには、三千年前につくられた成功への 15 のルールが当時と同じく、今日でも真実である、ということです。このルールを私の目的達成の為の 10 のルールと比較できるように纏めてみました。

人生で富と幸福を達成する為にソロモン王は次の助言

I had to constantly remind myself of the life of Jesus and how my basic religious beliefs taught to put my life and my plan in the proper perspective... to be humble... to recognize that others were more responsible for my success than I.

While searching my library of books for the source of some of my early values and basic beliefs, I came across a title that caught my attention: "How to get what you Want." As I opened the book I discovered it was written in 1967 and I had identified paragraphs that caught my interest when I originally read the book. I was fascinated to see many of my basic beliefs and rules for achievement were adapted from this book by Sidney Bremer, who died many years ago. I tried to obtain copies for my family only to find the book was out of print. I have shared a copy with Wachi and made 25 copies for my family and friends, and while the contents are still under copyright protection... I am certain you can learn and incorporate these thoughts into your studies.

I have recently discovered a book that can help us develop a way of life that is fulfilling... and help develop a plan for a successful journey through life. The book is entitled "The Richest Man that Ever lived: King Solomon's Secrets to Success Wealth and Happiness" by Steven Scott.

Just as a Christian can learn from the Ways of the Japanese... anyone can learn from the wisdom of Solomon. Solomon was a Jewish king in the Old Testament of the Bible and his teachings are recorded in the Book of Proverbs.

It was interesting to discover that the 15 rules for success formulated over 3000 years ago are as true today as they were then. I have summarized these rules to compare them to my 10 rules to achieve my goals.

To achieve wealth and happiness in life, King Solomon

をする。

1. なにが欲しいのか知りなさい。 何を成功と定義し、何を希望するかを定義しなければ決して成功しない。
2. しつこくやりなさい。 諦めないこと。あなたのベストを尽くしなさい。熱心にやる事が成功をもたらす。
3. 何を希望するかははっきりしたビジョンを持ちなさい。 どのようにして成功を得るかははっきりしたビジョンが無ければ成功は無い。
4. 成功すると信じなさい。 それが可能だと信じなければ、どんな事も成功しない。自分の目標を達成できるという自信を持つ必要がある。
5. 自分のビジョンを他の人に分からせる方法を知ること。 若しあなたが他の人に自分の成功を達成する為にどうやってあなたを助けてほしいかを表現できなければ成功は不可能である。
6. あなたの成功を達成する為に助けてくれる人のリストを作りなさい。 他人の知識と知恵を使うことを学びなさい。
7. あなたのすることに常に喜んでいなさい。 喜んでいない人を助ける人は誰もいません。あなたのプロジェクトとゴールを喜びに満ちたものにしなさい。そうすれば他人はあなたに参加したいと願うのです。
8. 誰とでも親切、誠実、寛容、恵み深くありなさい。 これらはリーダーに全ての人が求めている資質なのです。これらが無ければ成功はありません。
9. 勝利しなさい、衝突を解決しなさい。 成功とは、間違ったプライド、怒り、過酷な言葉から来る違いを解決できる人への報酬なのです。
10. 批判から学びなさい。 あなたの計画やビジョンの中の欠陥を見つける人の意見を聞く事によって常に学べるのです。
11. 怒りとかんしゃくを抑える事を学びなさい。 過激な怒りの言葉は我々から他人を遠ざけ、尊敬と、将来の見通しを失うのです。
12. 愚直であってはならない。 あなたの計画で駄目になる可能性を全て検討せよ。そして馬鹿馬鹿しい失敗をするな。
13. 貪欲があなたを滅ぼさないようにしなさい。 寛容になりなさい。そして、富よりも寧ろ達成する事に焦点を当てなさい。
14. 謙遜であれ。 間違ったプライドはあなたを滅ぼすと知れ。

advises you to:

1. Know what you want. You will never achieve success unless you know what success is, and that you know what you want.
2. Be persistent. Don' t give up... be the best you can be. Hard work will bring success.
3. Have a clear vision of what you want. No success is possible without a clear vision of how you will achieve success.
4. Believe in your success. No success is possible unless you believe it is possible. You need to be confident that you will achieve your goals.
5. Know how to communicate your visions to others. Success is impossible if you cannot tell others how to help you achieve the success you want.
6. Enlist others to help you achieve success. Learn how to use the knowledge and wisdom of others.
7. Be happy in all you do. Nobody wants to help an unhappy person. Make your projects and goals happy so others will be eager to join you.
8. Be kind, truthful, generous, and gracious with everyone. These are the basic qualities everyone looks for in a leader. You cannot be successful without these qualities.
9. Win and revolve conflict. Success is the reward for all who can resolve differences that come from false pride, anger, and harsh words.
10. Learn from criticism. You can always learn when you listen to the flaws others see in your plan or vision.
11. Learn to control your anger and temper. Harsh and angry words drive others away from us and we lose respect and perspectives.
12. Don' t be naïve. Research all that can go wrong in your plans and don' t make foolish mistakes.
13. Don' t let greed destroy you. Learn to be generous and focus on achievement rather than wealth.
14. Be humble. Know that false pride can destroy you.

15. あなたの一生の毎日で常に知恵を求めよ。人の話を聞き、読み、具体的に描け。知識を知恵に教えを行動に、さすればあなたもソロモン王の道を身に付けられるのだ。

これらの本をタイム研究会に差し上げました。それは「道」の研究に含めてもらう為です。私が信じるのには、どのように成功を定義づけても、あなたの人生で成功を手に入れる事が出来ます。これらの本の中身のいずれも「道」の追求において学んだ教訓や技術と矛盾するとは思いません。

私はソロモン王の知恵に非常に興味をそそられたので、「ソロモンの秘密」と題する本を買って読んだのです。題は「偉大なる成功への10の鍵」でした。

成功する人生の旅には、計画が必要です。しかしながら計画する前に自分が何を信じるかを自覚する必要があります。人生の旅を済ませた先輩達から学ぶ情報と知恵が必要です。私は年を経るに従い、仕事のプレッシャーがなくなり、大昔に言われたり、また書き残された基礎的な真理と価値観は今日でもいまだに真理であることを発見しました。我々の先達の情報と間違いを利用できるのにも関わらず、何故に再度何代にも亘って過去に繰り返してやった間違いを又、繰り返してやらなければならないのでしょうか？

計画を立てるために知識と知恵を身につけるため、また人生の旅で欲しいものを達成するためにも、先達の経験した情報を使わないなどという手は無いでしょうに？

何が欲しいかを知っている時、その欲しいものを絵に描く事が出来ます。人生の夢を追い、達成することが描けるのです。全ての面において成功を描く事が出来るのです。仕事でも、家族の事でも、決して創造主たる神の教えにも背く事なしに、なのです。

何が欲しいのかはっきりした絵を描くと、その絵を現実にする計画が立ち、人生で欲しいものを何でも達成するゴールが紙に書き出せるのです。

人生で欲しいものを得る為に必要な情報があります。それは我々が読み、消化できるように本に既に書かれています。この情報を、「計画と、行きたい道をたどってゴールに行き着く計画の描かれたビジョン」に変えていく事が出来るのです。

15. Search for wisdom every day of your life. Learn to listen, read, and visualize... turn knowledge into wisdom and precepts into action and you too can possess the "way" of King Solomon.

I have given these books to the TIME Society to include in their research of "the ways". I believe you can find the way to achieve success in your life... in any way you define success. I do not believe anything in these books contradicts any of the lessons and skills learned in Michi.

I was so intrigued by the wisdom of king Solomon that I purchased and read another book titled Solomon's Secrets... "Ten Keys to Extraordinary Success."

To have a successful life journey we need to plan, but before we can plan we need to know what we believe... we need to have information and wisdom learned from those who have traveled their life journey. As I grow older, without the pressures of a job... I have discovered the basic truths and values written and developed many years ago are still true today. Must we all have to make the same mistakes generation after generation before we can use the information and mistakes of those who have gone before us?

Why can't we use this information to gain knowledge and wisdom to develop a plan... to know what we want to achieve in our life journey.

When we know what we want... we can develop a vision of what we want... we can picture ourselves doing and achieving our life dreams. We can picture success in all ways, in our jobs and work... in our family... and we can live our life in harmony with our creator.

With a clear picture of what we want, we can plan how to make that picture a reality and write goals to achieve whatever you want in life.

We have the information we need to get what we want out of life... it is written in books for us to read and digest... we can transform this information into a vision with plans and goals to go "the way we want to go."